

目標達成計画

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	BCP作成済みだが、厳冬期の暖房器具が用意されておらず寒さ対策が不十分である。また、食料品の備蓄が不十分である。	厳冬期に災害があっても安心して避難生活を送れるように備蓄品を整える。	BCPマニュアルの見直しを行う。 備蓄品の品目に関する情報収集を行う。 暖房器具の購入と食料・水の備蓄を行う。	12か月
2	2 ・ 35	防災訓練は毎年実施しているが、地域住民の参加が行われていない。地域連携を浸透させる必要がある。	地域住民が防災訓練に参加する機会を作る。	町内会の防災訓練に参加する。 年2回の防災訓練に町内会の参加を促す。 隣接する高齢者住宅の職員との緊急時の連携体制を確認する。	12か月
3	33	終末期のあり方についての話し合いや意向確認が不十分である。看取りは行っていないが、ターミナルの研修が不十分である。	ご家族の終末期に向けた意向を確認し、ホームで出来ることを説明する。	終末期の考え方の勉強会。 ケアプラン作成時期にご家族の意向を確認する。	12か月
4	8	保証人の高齢化により亡くなる等で保証人が不在になる可能性が出てきている。	身寄りのない方への支援方法を学ぶ。	成年後見制度の勉強会。 地域包括支援センターや行政に困難事例の相談を行う。	12か月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。